

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成30年 8月 21日

計画の名称	豊中市レベルアップ下水道・安心生活下水道整備計画（防災・安全）				重点計画の該当
計画の期間	平成25年度～平成29年度（5年間）	交付対象	豊中市		
計画の目標	下水道施設の老朽化対策として必要な改築事業等を進めると共に、増大する浸水被害リスクへの対策や公共用水域の水質改善対策を行い、下水道施設のレベルアップを図ることにより、お客様が安心して、満足できる下水道システムの構築を目指す。				

計画の成果目標（定量的指標）

- ①下水道による都市浸水対策達成率を9.3%（H25）から9.7%（H29）に増加させる。
- ②夾雑物削減率を50%（H25）から75%（H29）に増加させる。
- ③下水道管路長寿命化対策達成率を0%（H25）から100.0%（H29）に増加させる。
- ④下水道管路長寿命化計画策定率を61.0%（H25）から86.2%（H29）に増加させる。
- ⑤処理場・ポンプ場長寿命化対策達成率を0%（H25）から100.0%（H29）に増加させる。

定量的指標の定義及び算定式

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H27末)	最終目標値 (H29末)	
①都市浸水対策達成率【10年確率降雨 51.1mm/hr 算出方法：（整備済面積/雨水計画面積）*100】	9.3%	9.5%	9.7%	②夾雑物対策箇所数について 平成24年度補正予算事業により平成25年度末にスクリーン4箇所設置
②夾雑物削減率【算出方法：スクリーン設置・改良済数/要設置箇所数】	50.0%	75.0%	75.0%	
③下水道管路長寿命化対策達成率【算出方法：対策済み延長(m)/下水道管路長寿命化計画に位置付けられた対象路線延長】	0%	75.5%	100.0%	
④下水道管路長寿命化計画策定率【算出方法：計画策定延長(m)/計画策定すべき延長→H32年時点で設置後40年を迎える汚水系管渠(m)】	61.0%	82.6%	86.2%	
⑤処理場・ポンプ場長寿命化対策達成率【算出方法：対策済み設備数/処理場・ポンプ場長寿命化計画に位置付けられた設備数】	0%	28.6%	100.0%	

全体事業費	合計 (A+B+C)	5716.50百万円	A	5622.60百万円	B	-	C	93.90百万円	D	-	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	1.6%
		5701.10百万円		5627.60百万円		-		73.50百万円		-		1.3%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
	平成30年8月
豊中市上下水道局で評価を実施した。	公表の方法
	豊中市上下水道局ホームページ

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況	備考
										H25	H26	H27	H28	H29			
1-A-1	下水道	一般	豊中市	直接	-	合流	桜塚排水区（合流管）	φ600～φ2400, □3200×1600, □2400等 3.8km	豊中市						1,443.06	-	
1-A-2	下水道	一般	豊中市	直接	-	汚水	下水道管路長寿命化	管更生等φ200～2200 5.7km	豊中市						1,172.74	策定済	長寿命化
1-A-3	下水道	一般	豊中市	直接	-	汚水	下水道管路長寿命化計画	簡易調査・詳細調査・計画策定	豊中市						29.40	策定済	長寿命化
1-A-4	下水道	一般	豊中市	直接	-	合流	新設	庄内排水区貯留管	排水ポンプ設備	豊中市					60.00	-	
1-A-5	下水道	一般	豊中市	直接	-	ポンプ場	改築	桜井谷ポンプ場	汚水ポンプ、雨水ポンプ、発電機等	豊中市					172.00	策定済	長寿命化
1-A-6	下水道	一般	豊中市	直接	-	ポンプ場	改築・増設	利倉ポンプ場	雨水ポンプ、燃料タンク、耐震診断等	豊中市					147.00	策定済	長寿命化
1-A-7	下水道	一般	豊中市	直接	-	ポンプ場	改築	穂積ポンプ場	雨水ポンプ、発電機等	豊中市					216.00	策定済	長寿命化
1-A-8	下水道	一般	豊中市	直接	-	ポンプ場	改築・増設	小曾根第1ポンプ場	雨水ポンプ、自動除塵機、耐震診断、耐震補強等	豊中市					343.00	策定済	長寿命化
1-A-9	下水道	一般	豊中市	直接	-	ポンプ場	改築・増設	小曾根第2ポンプ場	発電機、耐震診断、耐震補強等	豊中市					30.00	策定済	長寿命化
1-A-10	下水道	一般	豊中市	直接	-	処理場	改築・増設	庄内下水処理場	汚水ポンプ、自動除塵機、耐震診断、耐震補強等	豊中市					1,854.40	策定済	長寿命化
1-A-11	下水道	一般	豊中市	直接	-	雨水	新設	熊野田北排水区貯留施設	貯留容量424㎡	豊中市					80.00	-	
1-A-12	下水道	一般	豊中市	直接	-	合流	新設	新免排水区（合流管）	φ700～φ3000等 3.3km 実施設計	豊中市					75.00	-	
合計											5,622.60						

C 効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H25	H26	H27	H28	H29		
1-C-1	下水道	一般	豊中市	直接	-	改築	下水道管路長寿命化	管更生等φ200～400 0.4km	豊中市						48.00	
1-C-2	下水道	一般	豊中市	直接	-	改築	下水道管路長寿命化計画	簡易調査・詳細調査	豊中市						22.90	
1-C-3	下水道	一般	豊中市	直接	-	新設	内水ハザードマップ策定	内水ハザードマップ策定	豊中市						23.00	
合計											93.90					

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
1-C-1	基幹事業1-A-2で更新・長寿命化対策を行う主要な管渠に接続される管渠を一体的に実施することにより、効率的な長寿命化対策を目指す。	
1-C-2	基幹事業1-A-3で管路調査を行う主要な管渠に接続される管渠を一体的に実施することにより、効率的な長寿命化対策を目指す。	
1-C-3	基幹事業1-A-1で整備する浸水対策施設と併せて、ソフト対策として市民が行う自助を導き、浸水被害の軽減を図る。	

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
									H25	H26	H27	H28	H29		
									合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			

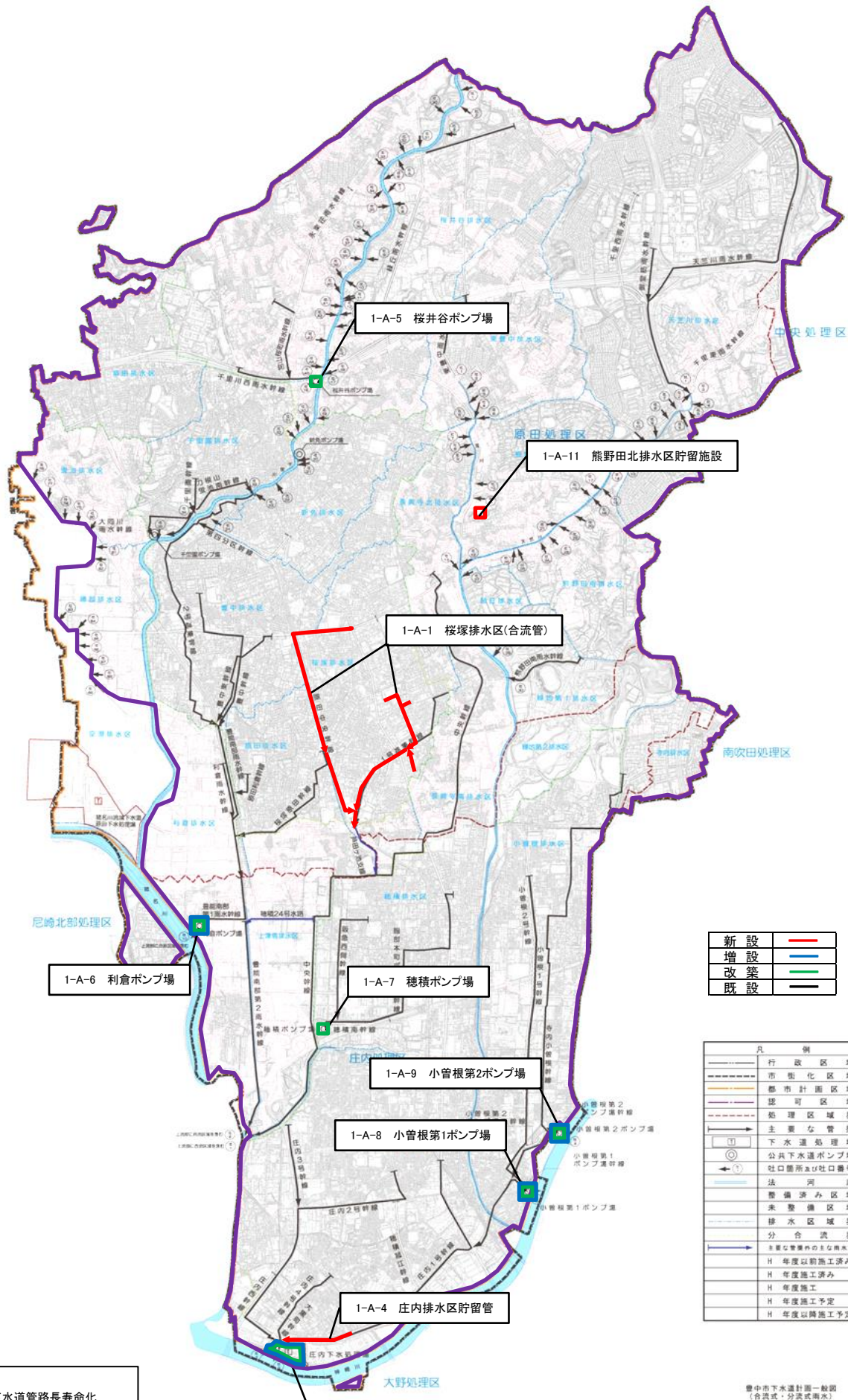
※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> ・浸水対策のためのバイパス管の新設により、下水道による都市浸水対策達成率が向上した。 ・下水道施設の老朽化対策により、下水道施設の延命化によるサービスの持続と下水道施設に起因する事故の未然防止が図れた。 ・スクリーンを設置することにより、夾雑物の削減率が向上した。 									
II 定量的指標の達成状況	指標①(都市浸水対策達成率)	最終目標値	9.7%	目標値と実績値に差が出た要因							
		最終実績値	9.7%								
	指標②(夾雑物削減率)	最終目標値	75.0%	目標値と実績値に差が出た要因							
		最終実績値	75.0%								
	指標③(下水道管路長寿命化対策達成率)	最終目標値	100.0%	目標値と実績値に差が出た要因	土地所有者との合意形成ができない場合や下水が多量で工事不可の場合等のため改築できていない箇所があるが、市単独事業にて可能な範囲で修繕を実施している。						
		最終実績値	90.8%								
	指標④(下水道管路長寿命化計画策定率)	最終目標値	86.2%	目標値と実績値に差が出た要因	下水道管路長寿命計画策定のための下水道調査において、マンホール蓋の開閉不可能等のために調査できない箇所があった。調査できなかったマンホールについては、後日別工事にて調査対応を行っている。						
		最終実績値	82.6%								
	指標⑤(処理場・ポンプ場長寿命化対策達成率)	最終目標値	100.0%	目標値と実績値に差が出た要因	処理場・ポンプ場長寿命化計画策定後に建屋耐震補強工事との取り合いで工事スペースの確保が困難となる等で実施を延伸したため。						
		最終実績値	78.6%								
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)											
3. 特記事項(今後の方針等)											
<ul style="list-style-type: none"> ・浸水対策を継続的に実施し、更なる都市浸水対策達成率の向上を図る。 ・下水道施設の老朽化対策について、今後はストックマネジメント計画に基づき下水道施設の延命化によるサービスの持続と下水道施設に起因する事故の未然防止を図る。 											

(参考様式3) 参考図面

計画の名称	豊中市レベルアップ下水道・安心生活下水道整備計画（防災・安全）		
計画の期間	平成25年度 ～ 平成29年度（5年間）	交付対象	豊中市



全域対象事業
 基幹事業: 1-A-2 下水道管路長寿命化
 1-A-3 下水道管路長寿命化計画
 効果促進事業: 1-C-1 下水道管路長寿命化
 1-C-2 下水道管路長寿命化計画
 1-C-3 内水ハザードマップ策定

下水道法による事業計画区域

豊中市下水道計画一般図
(合流式・分流式雨水)